

令和 7 年度 八木遺跡公園遊具撤去修繕

設計書

工事番号

路線名等 八木遺跡公園

工事箇所 明石市大久保町八木字玄慶80番1 地内

工 種 土木一式または造園

工 事 費				概 要	
	実 施 (前回変更)	今 回 変 更		増 減 額	
設 計 額 (内消費税額)	円 (円)	円 (円)	円 (円)	遊具撤去修繕 N=1式	
請 負 額 (内消費税額)	円 (円)	円 (円)	円 (円)		
執行方法	請負	施 工 日 数 または 施 工 期 限	令和7年11月30日限り		
(起工理由)					
				前金払 無し	
部分払 無し					

契約数量表

頁0-0001/0002

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減
本工事費						
施設整備						
公園施設等撤去・移設工						
公園施設撤去工						
木製遊具本体撤去		火山に眠る明石ゾウ	式		1	
木製遊具解体(手間)			式		1	
木部(処分費)		6立米コンテナ	台		5	
プラスチック部(処分費)		トンネル、ミラー等	式		1	
グランドマット・セーフティマット(処分費)			式		1	
消耗品		電動用切断機	式		1	
雑工		金具処理等	式		1	
木製遊具基礎撤去		火山に眠る明石ゾウ 原人の村	式		1	
F1(解体処分費)		600mm×600mm×600mm	基		18	
F2(解体処分費)		500mm×500mm×500mm	基		31	
F3(解体処分費)		300mm×300mm×300mm	基		29	
F4(解体処分費)		600mm×600mm×900mm	基		4	
F5(解体処分費)		300mm×500mm×300mm	基		3	
F6(解体処分費)		600mm×900mm×1000mm	基		2	

契約数量表

頁0-0002/0002

[illegible]

総括情報表

単価適用年月日	0-07. 09. 01 (0)		
	今 回	前 回	

工事費内訳書

頁0-0002/0007

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
施設整備							
公園施設等撤去・移設工							
公園施設撤去工							
木製遊具本体撤去 火山に眠る明石ゾウ 原人の村							
		1		式			工種 第0001号明細表
木製遊具基礎撤去 火山に眠る明石ゾウ 原人の村							
		1		式			工種 第0002号明細表
仮設工							
防護施設工							
仮囲い							
		1		式			工種 第0003号明細表

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費計							
諸経費							
				式			
工事価格							
消費税相当額							
合 計				式			

木製遊具本体撤去

火山に眠る明石ゾウ

原人の村

工 種 明 細 表

工種 第0001号明細表

頁0-0004/0007

名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
木製遊具解体(手間)							
		1		式			
木部(処分費) 6立米コンテナ 回送費含む							
		5		台			
プラスチック部(処分費) トンネル、ミラー等							
		1		式			
グラウンドマット・セーフティマット(処分費)							
		1		式			
消耗品 電動用切断機							
		1		式			
雑工 金具処理等							
		1		式			
合 計							
		1		式			

木製遊具基礎撤去
火山に眠る明石ゾウ 原人の村

工 種 明 細 表

工種 第0002号明細表

頁0-0005/0007

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
F1(解体処分費) 600mm×600mm×600mm					
	18	基			
F2(解体処分費) 500mm×500mm×500mm					
	31	基			
F3(解体処分費) 300mm×300mm×300mm					
	29	基			
F4(解体処分費) 600mm×600mm×900mm					
	4	基			
F5(解体処分費) 300mm×500mm×300mm					
	3	基			
F6(解体処分費) 600mm×900mm×1000mm					
	2	基			
F7(解体処分費) 600mm×600mm×1200mm					
	2	基			
F8(解体処分費) 600mm×600mm×1100mm					
	2	基			
F9(解体処分費) 500mm×500mm×600mm					
	8	基			

木製遊具基礎撤去
火山に眠る明石ゾウ 原人の村

工 種 明 細 表

工種 第0002号明細表

頁0-0006/0007

名 称 ・ 規 格	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
F10(解体処分費) 500mm×500mm×800mm						
	7		基			
基礎小割分別(手間)						
	1		式			
運搬費						
	1		式			
グラウンド整地 山東真砂土(粒径：0～5mm)						
	1		式			
合 計						
	1		式			

仮囲い

工種明細表

工種 第0003号明細表

頁0-0007/0007

[illegible]

特記仕様書

工 事 名 八木遺跡公園遊具撤去修繕
工事場所 明石市大久保町八木字玄慶 80 番 1 地内)
工 期 契約締結日の翌日から 2025 年 11 月 30 日限り

1（適用）

- 1）本特記仕様書は、上記記載の工事に適用する。
- 2）設計図書は、仕様書及び設計書とする。
- 3）本工事の施工にあたっては、契約書及び設計図書によるほか、以下の図書の最新版及び本特記仕様書によらなければならない。ただし、共通事項との重複事項は、本仕様書による。

土木工事共通仕様書	（兵庫県県土整備部）
土木工事施工管理基準	（兵庫県県土整備部）
土木請負工事必携	（兵庫県県土整備部）
小型構造物標準図集	（兵庫県県土整備部）

2（法令等の厳守）

本工事の施工にあたり、関係法令を厳守し、必要な諸手続きを行うこと。

3（書類の提出）

- 1）明石市の定める様式により、書類を提出すること。
- 2）工事着手前に施工計画書（施工要領）および材料確認願、施工図など施工に必要となる書類を監督員に提出し、監督員の承諾を得た後、着手すること。完成時には上記及び工事写真、出来形図などを取りまとめた完成図書を提出すること。

4（事前調査等）

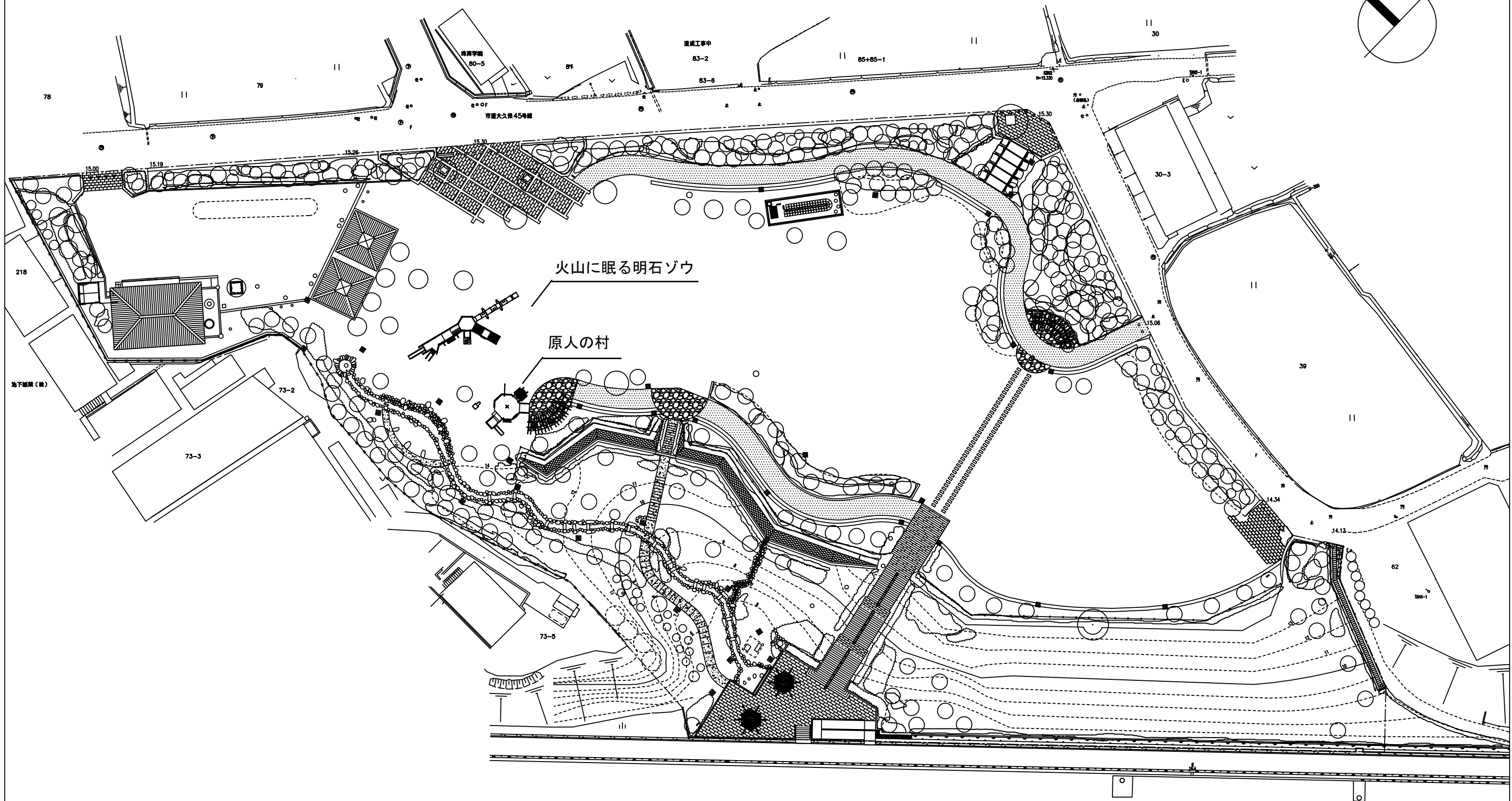
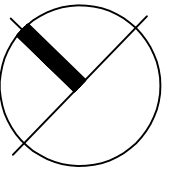
- 1）工事着手に先立ち、現地踏査等を十分に行い、現場状況を把握するとともに、設計図書の照査、現場条件に適した施工等について十分に検討すること。また現地との違いがあれば速やかに監督員に報告し、その指示を受けること。
- 2）近接構造物の事前調査を行い、損傷箇所がある場合は写真撮影し、監督員に報告すること。
- 3）定めのない事項や疑義が生じた場合、受注者は監督員と協議を行い、決定すること。

5（施工）

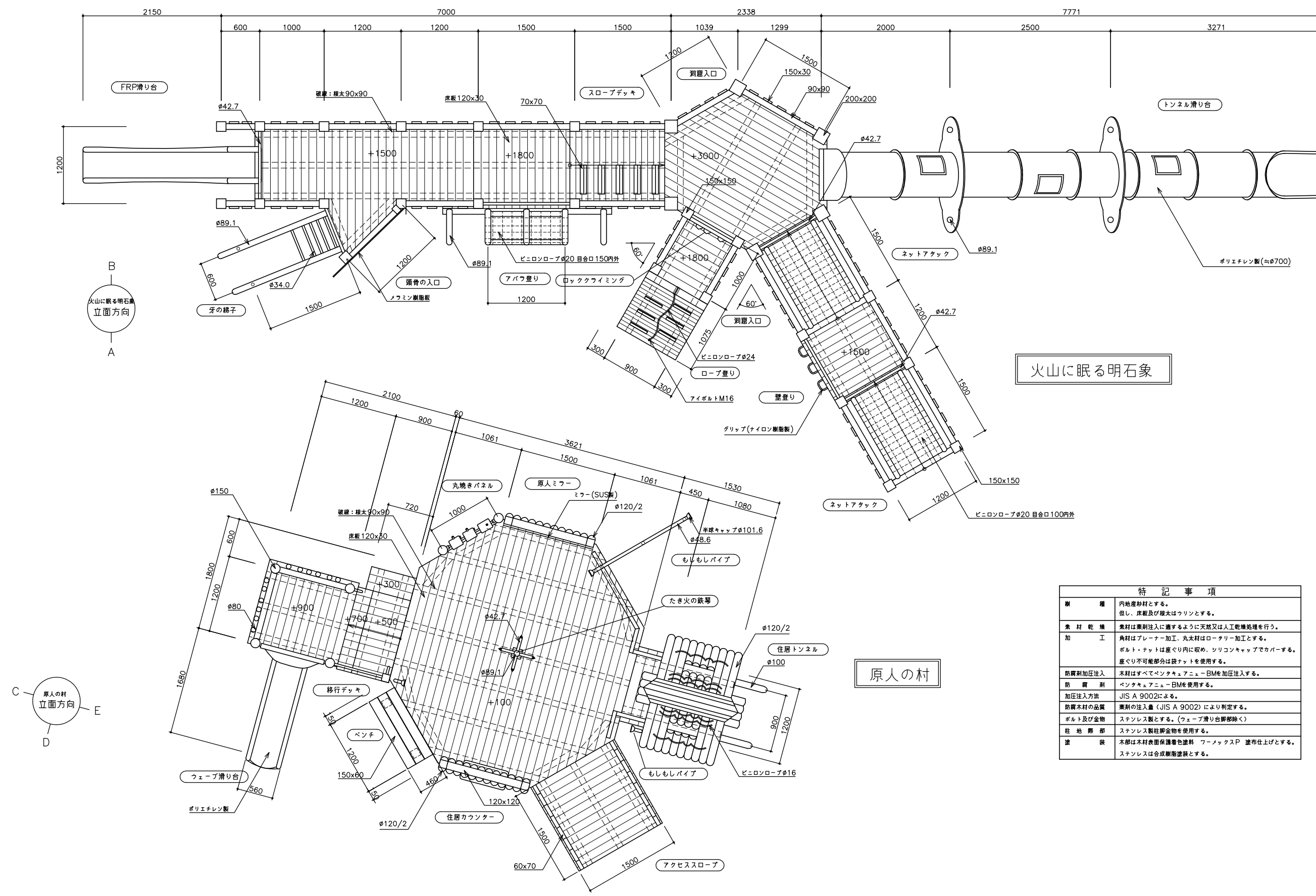
- 1）施工方法については、仕様書の内容等を精査し、監督員と協議の上決定すること。
- 2）来園者等の利用に配慮し、安全対策を十分に行ったうえで施工すること。工事車両進入路は南東側出入り口を想定しており、進入経路をカラーコーンで明示すること。また、既設遊具撤去箇所には単管バリケードとネットフェンスなどで適切に仮囲いを行うなどし、安全対策を行うこと。
- 3）施工中、施設を破損、汚損しないよう留意し、作業を行うこと。損傷を与えた構造物等に対しては、遅滞なくその状況を監督員に報告し、指示を受けること。

- 4) 休日(土・日・祝)については、特に利用者が多いことから工事を行わないこと。
- 5) 契約工期は11月30日としているが、施工は11月中旬には完了すること。

既設遊具撤去平面図

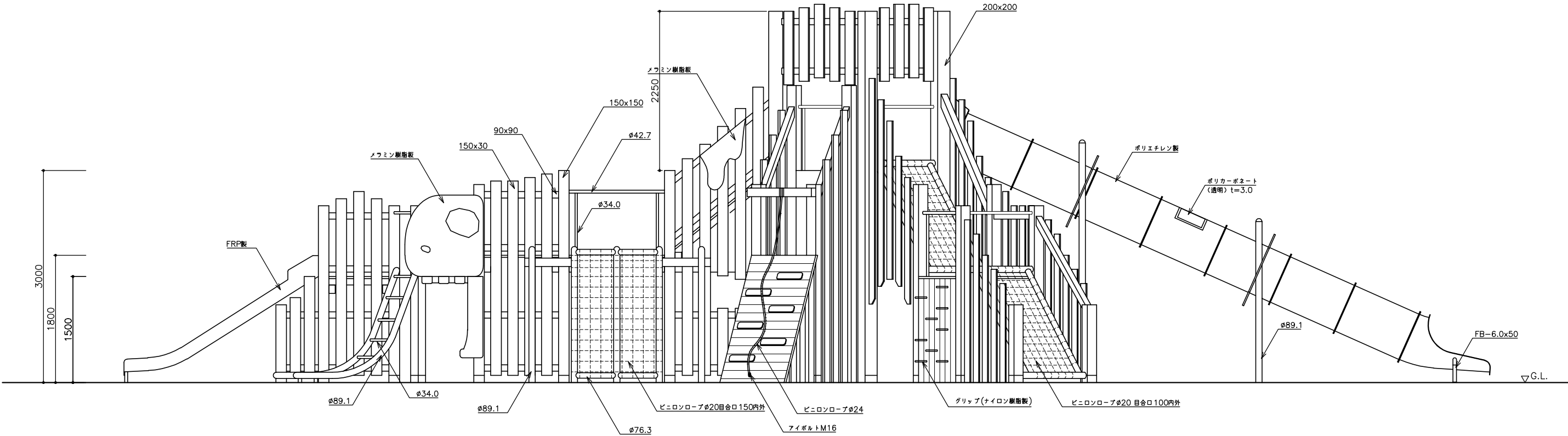


既設遊具撤去詳細図-1

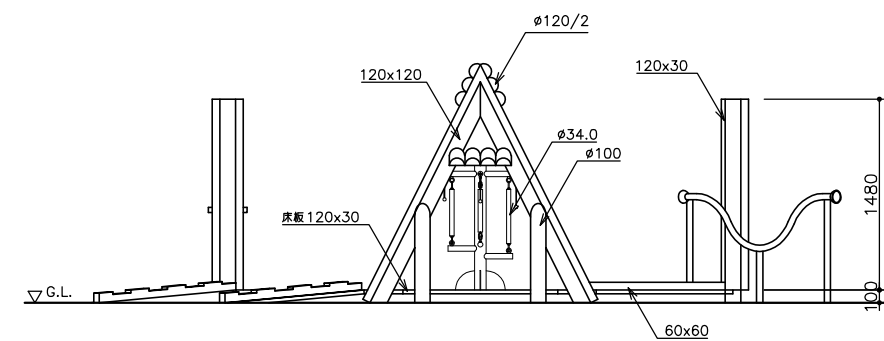
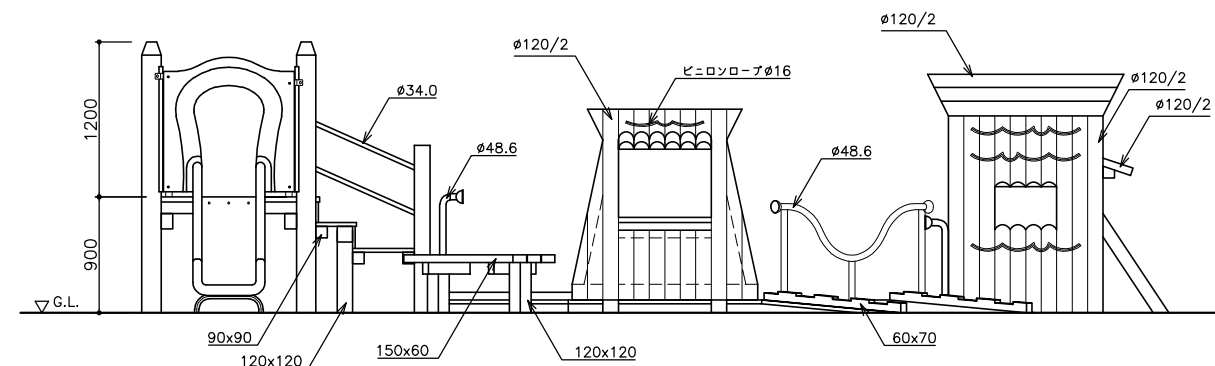
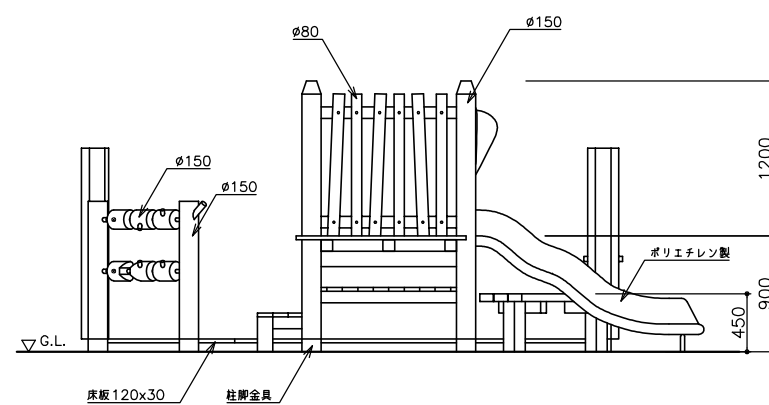
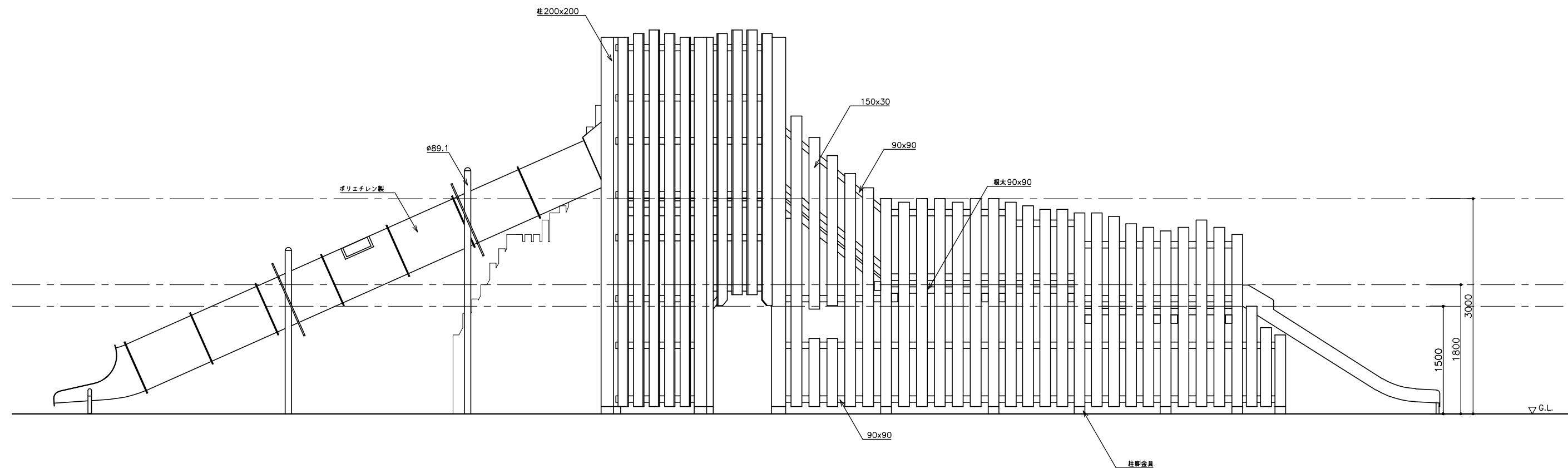


特記事項	
樹種	内地産材とする。 但し、床板及び柱太はウリンとする。
素材乾燥	素材は薬剤注入に適するように天然又は人工乾燥処理を行う。
加工	角材はプレーナー加工、丸太材はロータリー加工とする。 ボルト・ナットは座ぐり内に収め、シリコンキャップでカバーする。 座ぐり不可能部分は鉄ナットを使用する。
防腐剤加圧注入	木材はすべてペンタキュアニュー-BMを加圧注入する。
防腐剤	ペンタキュアニュー-BMを使用する。
加圧注入方法	JIS A 9002による。
防腐木材の品質	薬剤の注入量(JIS A 9002)により判定する。
ボルト及び金物	ステンレス製とする。(フェープ滑り台脚部除く)
柱地蔵部	ステンレス製柱脚金物を使用する。
塗装	木部は木材表面保護着色塗料「ワームックスP」塗布仕上とする。 ステンレスは合成樹脂塗料とする。

既設遊具撤去詳細図-2



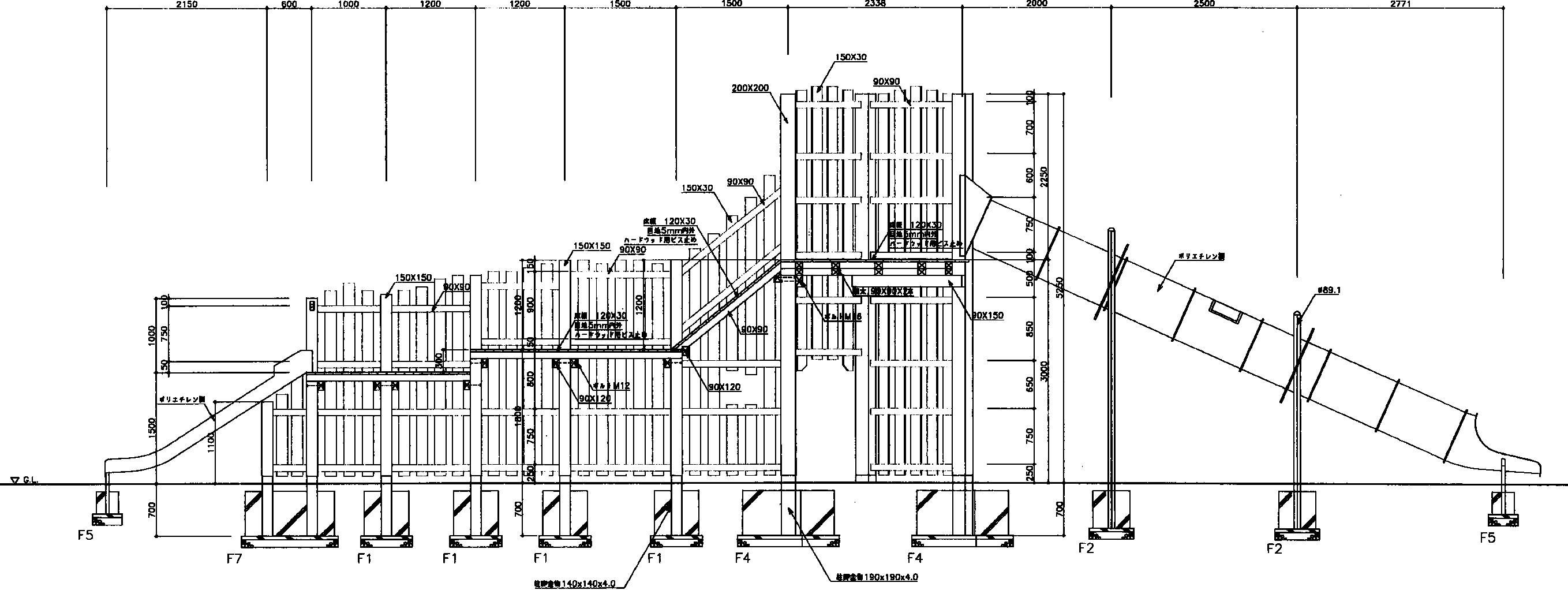
既設遊具撤去詳細図-3



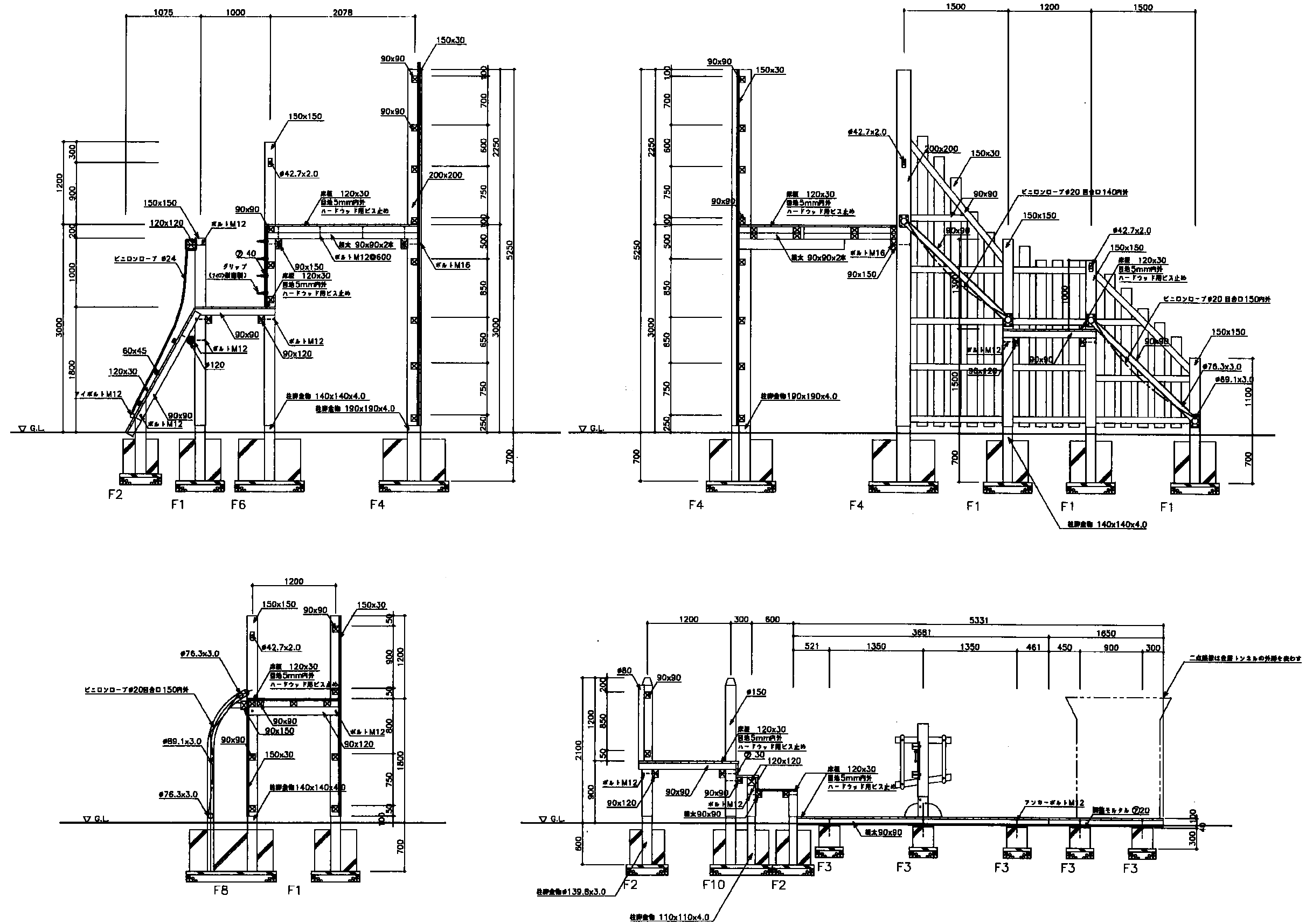
既設遊具撤去詳細図-4



既設遊具撤去詳細図-5

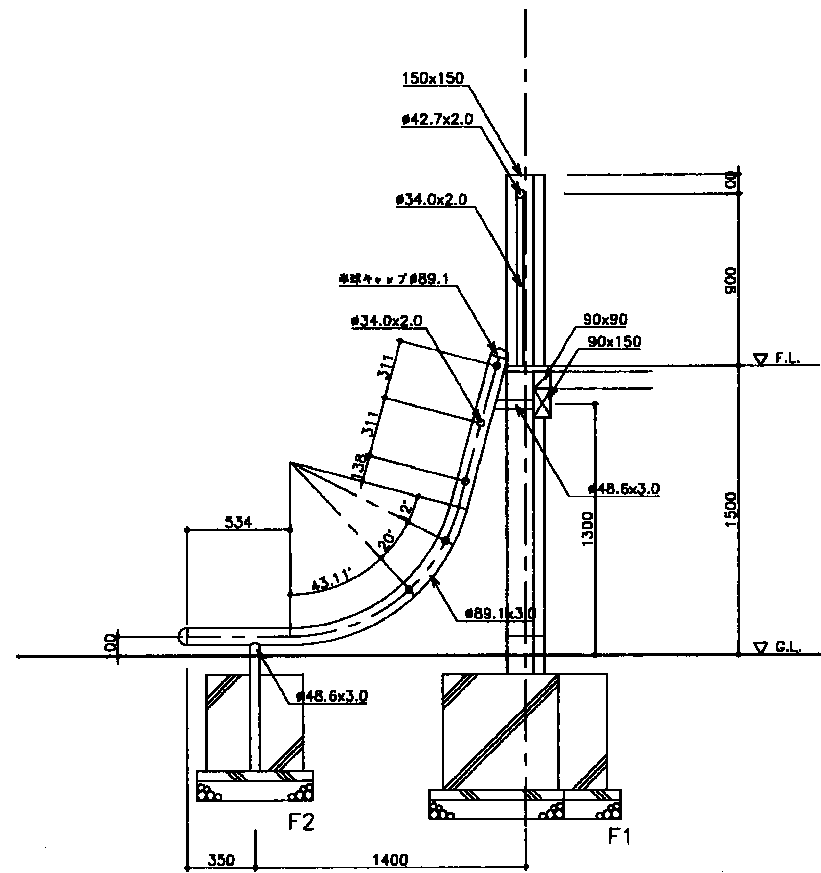


既設遊具撤去詳細図-6

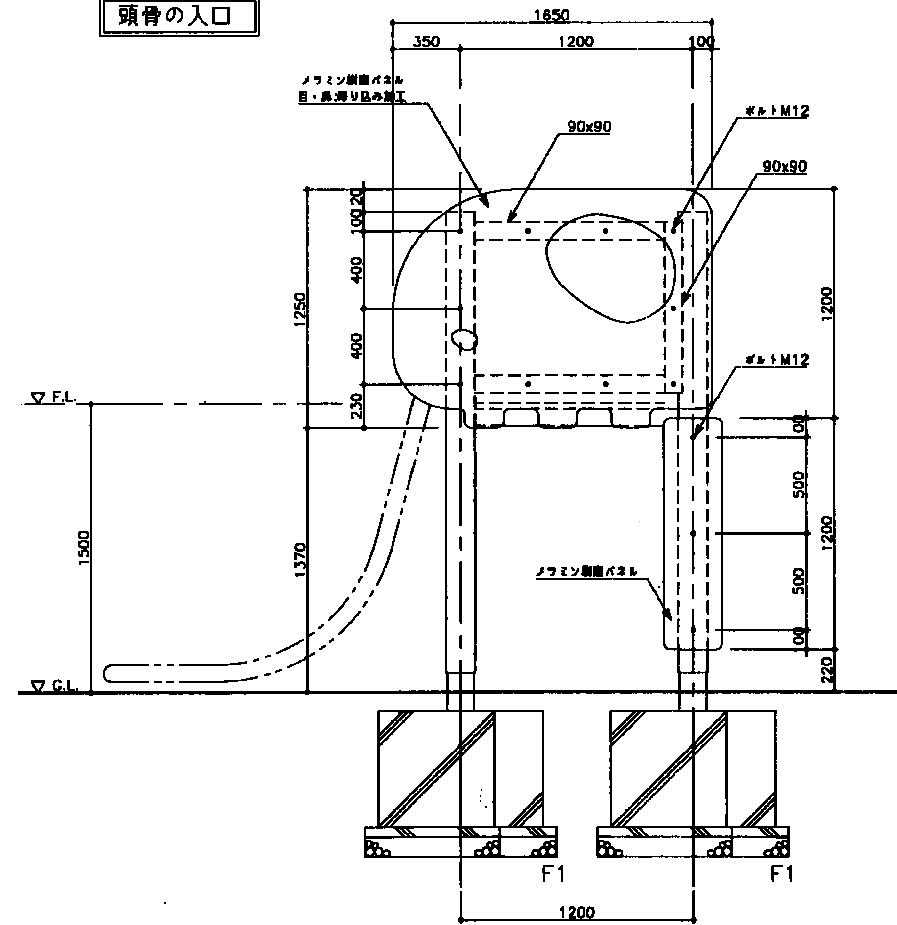


既設遊具撤去詳細図-7

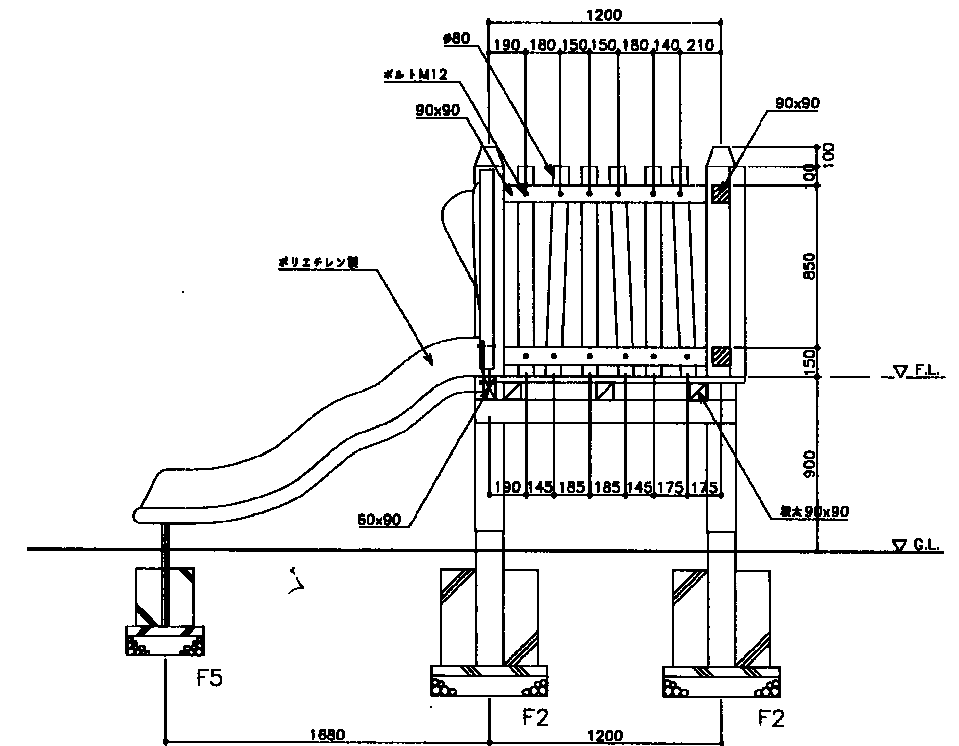
牙の梯子



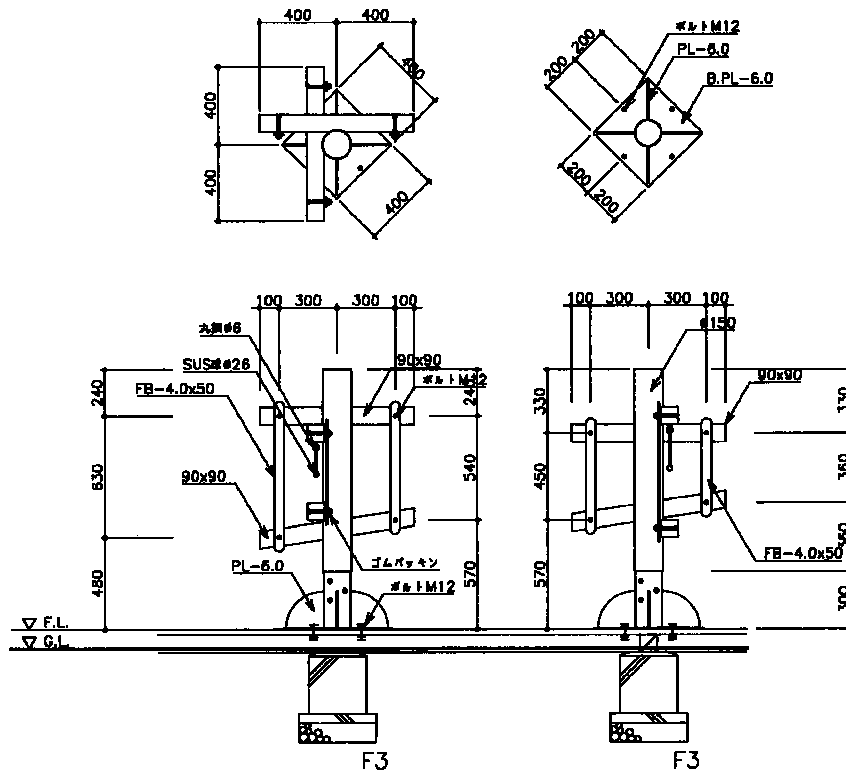
頭骨の入口



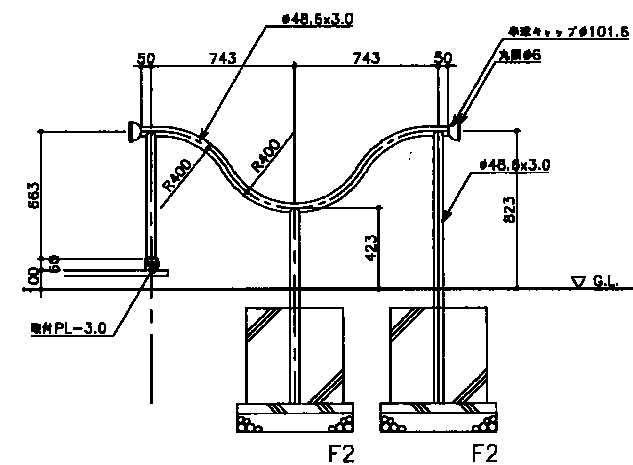
ウェーブ滑り台



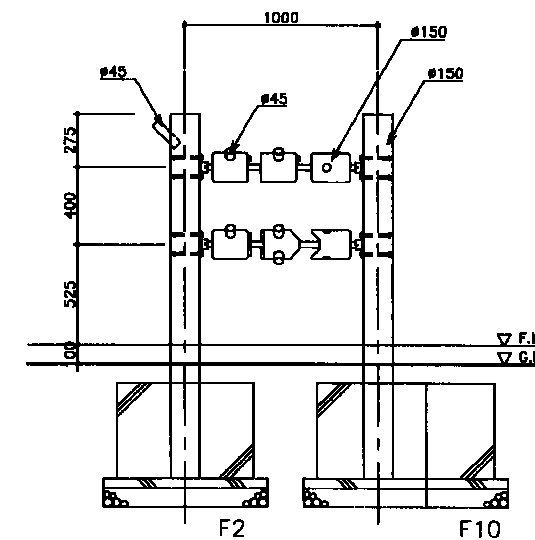
たき火の鉄琴



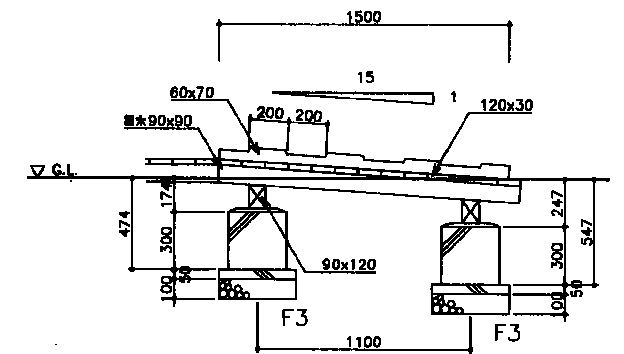
もしもしパイプ1



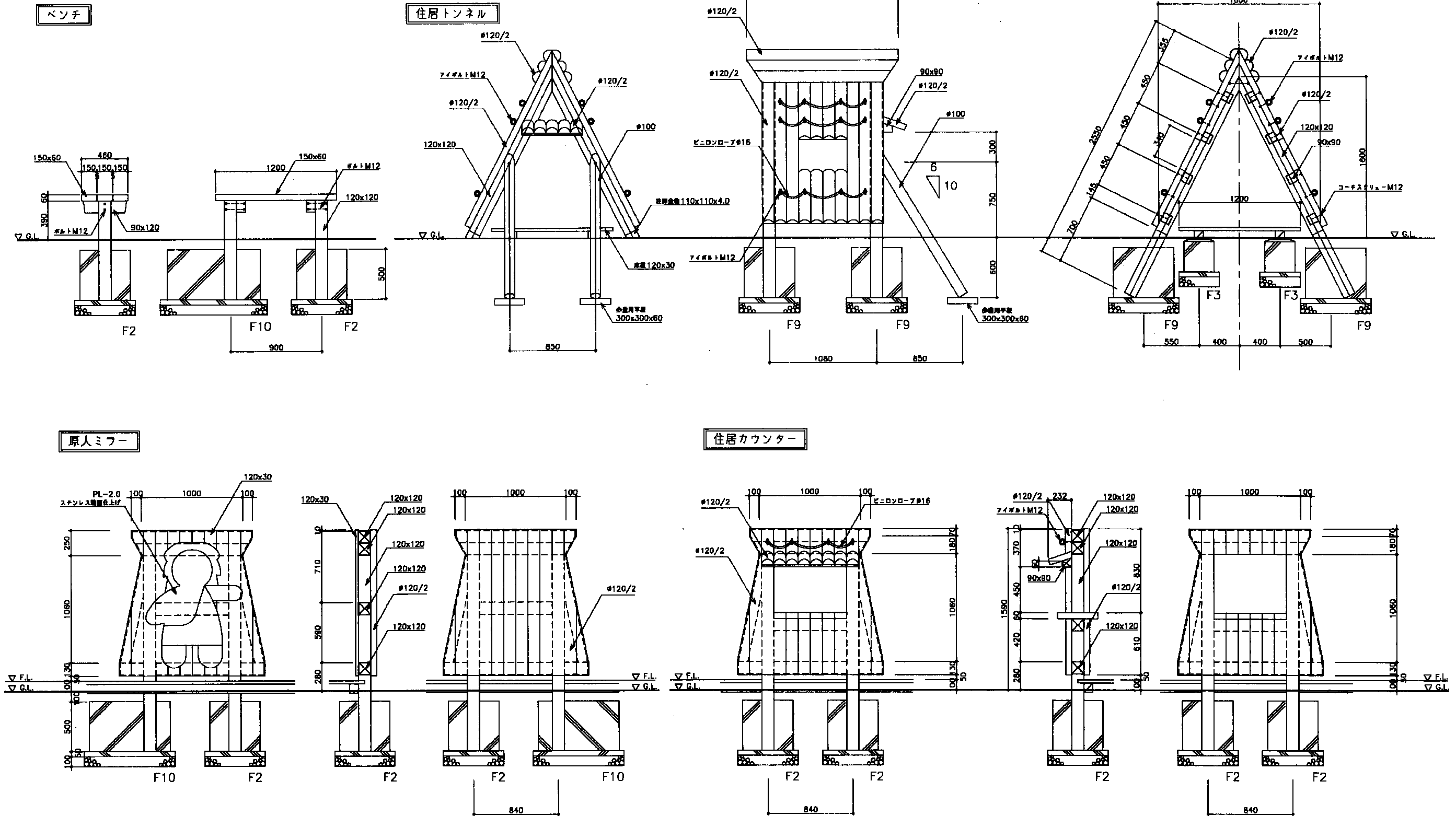
丸焼きパネル



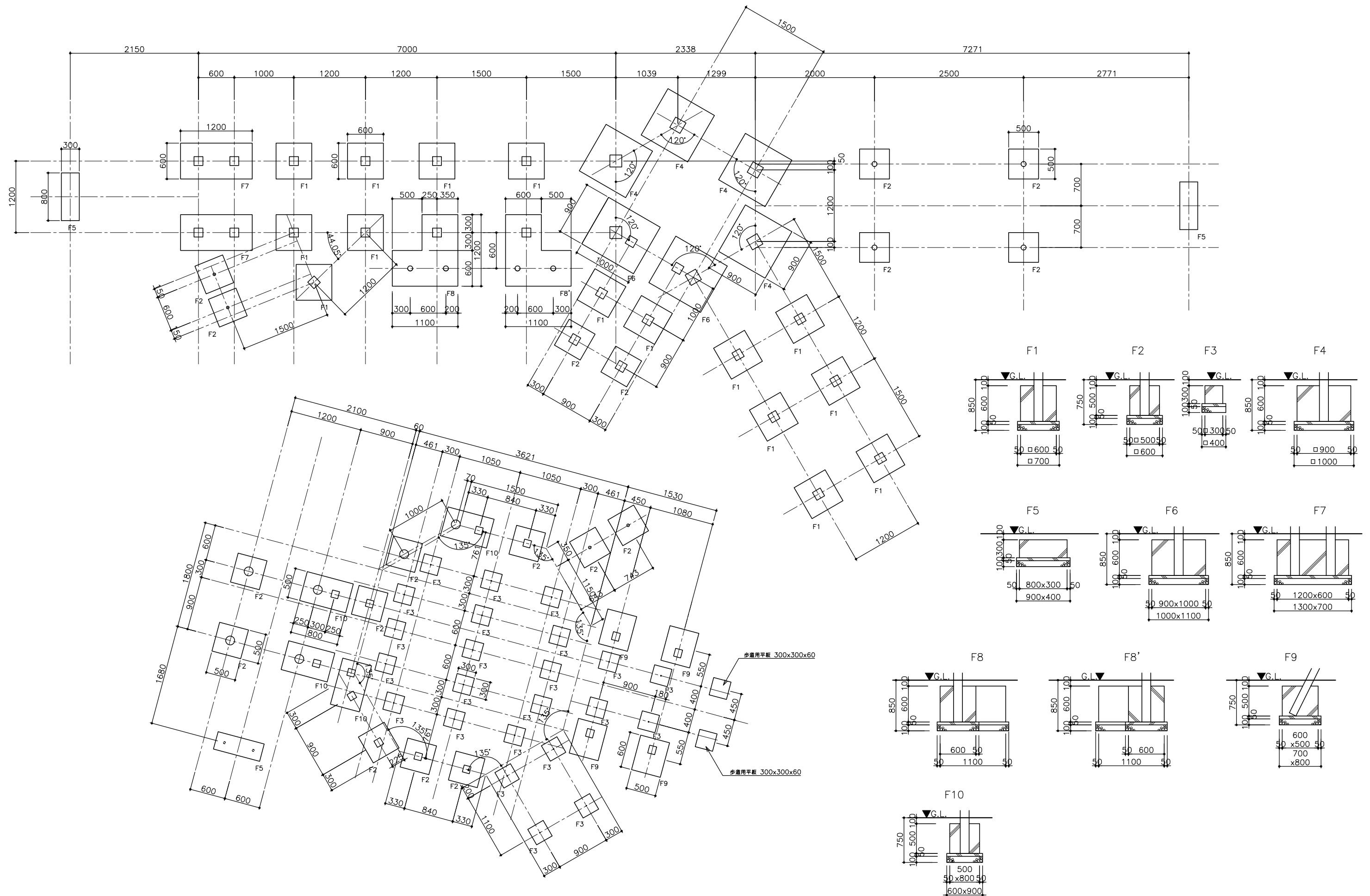
アクセススローブ



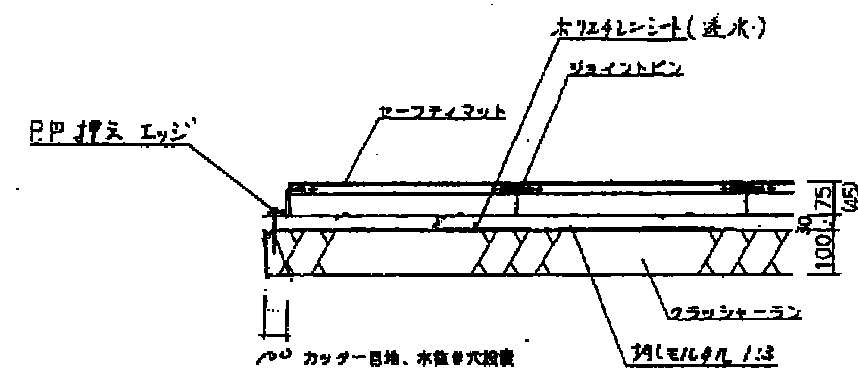
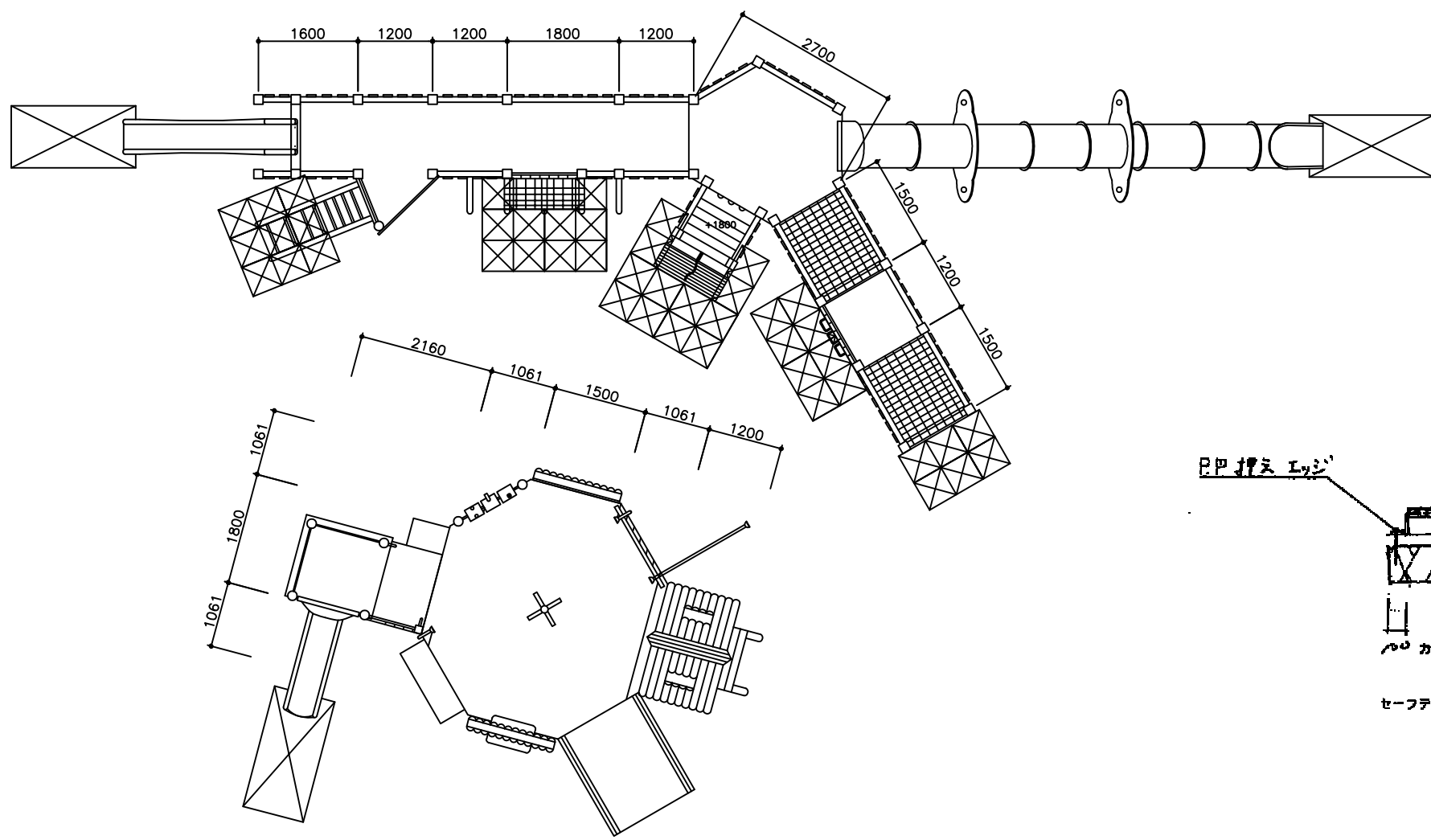
既設遊具撤去詳細図-8



既設遊具基礎撤去詳細図

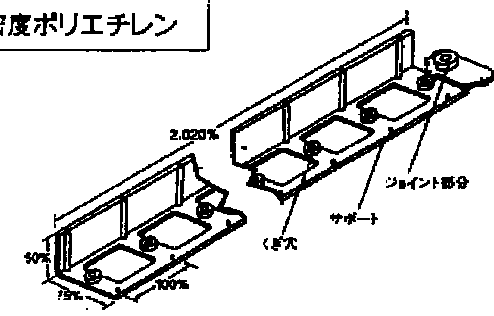


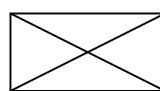
既設遊具安全マット撤去平面図



セーフティマット参考施工図 S=1:10

(材質)
高密度ポリエチレン





グラウンドマット (2000×1000×t43) ×3枚



セーフティマット (500×1000×t75) ×21.5枚

位置図

施工箇所

明石市大久保町八木字玄慶80番1地先

